

小さな村の小さなダンサー (2009)

MAO'S LAST DANCER

メディア 映画
ジャンル ドラマ 伝記
製作国 オーストラリア
色彩 Color
時間 117分
初公開日 2010/08/28
公開情報 ヘキサゴン
映倫 G

【キャッチコピー】

僕は踊り続ける！

【解説】

中国出身の名ダンサー、リー・ツンシンの激動の半生を綴った同名自伝（旧題『毛沢東のバレエダンサー』）を映画化した伝記ドラマ。毛沢東の文化政策により、幼くして家族と引き離され、バレエの英才教育を受け、その後アメリカに亡命し一流ダンサーとして花開くまでの揺れ動く心の軌跡を華麗なバレエ・シーンとともに綴る。主演は、自身も中国出身で現在は英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団のプリンシパルとして活躍するツァオ・チー。監督は「ドライビング Miss デイジー」のブルース・ベレスフォード。

1961年、中国山東省の貧しい村で7人兄弟の6番目として生まれた少年、リー・ツンシン。ある時、毛沢東夫人・江青が始めた文化政策を進めるべく、バレエの才能発掘が全国で展開され、リーの村にも北京から視察団がやってくる。そして、小学校の先生の推薦で、バレエを一度も見たことのないリーが選ばれる。家族と離れ、北京の舞踏学校に入学したリー。最初は落ちこぼれていたリーだったが、やがてバレエの素晴らしさに目覚め、踊りにのめり込むようになる。時代が移ろい、改革開放が進む中、青年となったリーにアメリカでのバレエ研修のチャンスが訪れる。自由の国、アメリカでの体験はリーの心にも大きな変化をもたらしていくが…。

【クレジット】

監督	ブルース・ベレスフォード	Bruce Beresford	
製作	ジェーン・スコット	Jane Scott	
原作	リー・ツンシン		『毛沢東のバレエダンサー』 (徳間書店刊)
脚本	ジャン・サーディ	Jan Sardi	
撮影	ピーター・ジェームズ	Peter James	
プロダクションデザイン	ハーバート・ピンター	Herbert Pinter	
衣装デザイン	アンナ・ボーゲージ	Anna Borghesi	
編集	マーク・ワーナー	Mark Warner	
音楽	クリストファー・ゴードン	Christopher Gordon	
出演	ツァオ・チー		リー・ツンシン
	ジョアン・チェン	Joan Chen	リーの母親
	ブルース・グリーンウッド	Bruce Greenwood	ベン
	アマンダ・シュル	Amanda Schull	エリザベス

カイル・マクラクラン	Kyle MacLachlan	フォスター
グオ・チャンウ		青年時代のリー
ホアン・ウエンビン		少年時代のリー
ジャック・トンプソン	Jack Thompson	判事ウッドロウ